

# News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.49

WINTER  
2013



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

## 神を知る

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



どうか、私たちの主イエス・キリストの神、  
すなわち栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の  
御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。

(エペソ人への手紙1章17節)

2年前に聖書の読み方を大きく変革しました。ひとつは、  
原典から詩篇を読み解くこと、もうひとつは、ひとつの聖書  
箇所を、時間をかけてじっくりと読んで行くことでした。2  
年経った今、いくつかの内的変革を覚えています。

まず詩篇からは、詩篇を書いた信仰者たちが神をどのよう  
に告白しているかを学ぶことによって、神がどのようなお方か  
を具体的に知るようになりました。「聖なる神」「生ける神」「救  
いの神」「いと高き方」…そのひとつひとつのご性質が、具体  
的なお姿として、私の内側に映し出されるようになりました。

聖書箇所をじっくりと読むようになってからは、ほんとう  
に目からうろこの連続でした。今まで読み過ぎて来た事柄  
に気付かされ、本来そこで語られているメッセージが聞こ  
えてくるようになりました。また、時間が許される限り、ひ  
とつひとつのことばの意味を、原典から探ってきました。同  
時に、聖書箇所の前後、その書巻、そして聖書全体の文脈か  
ら、それぞれの時代背景を学びながら理解する作業も重ね  
てきました。そうして、そのように時間をかけて読む聖書箇  
所の理解は、次の聖書箇所をじっくり読み進めるごとに、さ  
らに深いものとなっていきました。それまでこのような読  
み方をしてこなかったことを悔いしましたが、しかし、10年  
来続けてきた、黙示録一創世記一マタイの福音書一ローマ  
人への手紙一ヘブル人への手紙一出エジプト記の通読の  
学びが、聖書全体を理解する骨組みとなっていることにも  
気付かされました。ある方が、「森を見よ。しかし森を知るに  
は、木を、その枝葉をじっくり見よ」とおっしゃった通りです。

詩篇を通して神を知り、他の聖書箇所をじっくり読んで  
行くと、聖書の理解は、神を知れば知るほど深められて行く

ものであり、その理解がさらに神を知ることにつながって  
行きました。そこから溢れ出てくる神への感謝と賛美も変  
えられてきました。

昨年の秋、五十肩になり、その障害は肩、首の痛みだけに  
とどまらず、足腰の関節のきしみまで伴い、はいつくばるよ  
うな状態でコンサートを続けた時期がありました。しかし、  
今回ほど、神のご臨在を覚え、感謝に溢れる賛美奉仕をさ  
せていただけたことはありませんでした。それは、私が信じ  
る神がどのようなお方かを、以前よりもっと知ることにな  
ったからだと思うのです。神を知れば知るほど、自分の罪深さ、  
無力さ、小ささを知り、救いも、赦しも、守りも、癒しも、力も、  
讃美も、きよい心、ゆるがない霊さえ、神が与えてくださるも  
のであるという確信が固められて来たことを覚えています。

神よ。私にきよい心を造り、

ゆるがない霊を私のうちに新しくしてください。

主よ、私のくちびるを開いてください。そうすれば、

私の口は、あなたの誉れを告げるでしょう。

(詩篇51篇10節、15節)

2013年、私たちを十字架で贖ってくださった主イエス・  
キリストの父なる神に知恵と啓示の御霊を祈り求めながら、  
さらに神を知り、霊とまことをもって礼拝し、証しする者と  
させていただきたいと思っています。今年は、私がこれまで  
学んで来た「賛美」について、教会やコンサートで賛美奉仕  
をされる方々にお分かちさせていただくレッスン、セミナー  
などを始めたいと考えています。そのために、1月～3月、ド  
イツにて、祈りつつ準備を進める予定です。お祈りください。



# 台湾レポート

## 客家人伝道

客家人(はっかじん)のために祈り始めたのは、2011年に客家人の町、台中県東勢でコンサートをさせていただいてからです。東勢の客家人の家にホームステイさせていただき、少数民族である客家人の歴史とその特有の民族性に触れました。以来、客家人というひとつの民族への思いが私のうちに生まれ、客家人の救いのために祈るようになりました。

客家人(はっかじん)とは、中国の広東省を中心に、かつて華北から南下移住してきた漢族の子孫として、他の漢族や少数民族とは区別されてきた集団です。独特の習俗と独自の言語を話す客家人が、台湾では人口の15%を占めています。

昨年11月、再び東勢に行くチャンスが与えられました。さまざま事情で予定していた台中市でのコンサートがなくなり、それなら東勢でのコンサート後、東勢に残って、そこに住む日語族(日本統治下時代に日本語で教育を受けた方々)の皆さんに伝道してほしいという東勢ルター教会の孫牧師の依頼で、一週間東勢で過ごすことになりました。

## コンサート

2011年に引き続き、台湾人ソプラノのクリスチャンシンガーであるシンイーと共に、2回の伝道コンサートをさせていただきました。



東勢ルター教会コンサート

今回は、AKWMの中国人スタッフの翻訳の協力を得て、ヘンデルの「サラバンド」、「よき力に守られて」、「ああ感謝せん」、「神の恵み」などの曲を中国語で賛美させていただきました。中国語の讃美は、皆さんの心にダイレクトに響いたようです。多くの皆さんが御霊に触れられて涙を流され、クリスチャンの方からも、「主に語られた」、「生き方を改めさせられた」、等の反響をいただきました。

## 個人伝道

東勢ルター教会の孫牧師は、客家人伝道のために、8年前、韓国から東勢にやってきました。客家人を心から愛し、客家語もマスターされました。台湾では人口の5~7%がクリスチャンですが、客家人のクリスチャン人口は1%にも満たないそうです。客家人が福音を受け入れるのが難しい理由のひとつは、客家人特有の先祖信仰です。多くの客家人は、先祖が死ぬと神になると信じ、毎日何度も「ご先祖様」に手を合わせて祈ります。孫牧師は、そのような客家人の救いのために日夜祈りを捧げながら、週の2日を訪問伝道日に当て、福音を伝えておられます。

今回、私は、コンサート後の数日間、孫牧師、教会のスタッフの皆さんと、老人学校の二つの日本語教室と、日語族の方々の家庭を訪問させていただきました。私の証しの後、思わず「皆さん、もし工藤さんの語った神の愛を得たいと思ったら、イエス様を信じてください!」と声を大にした、ご本人はまだ未信者の日本語教師のT先生。イエス様の十字架の愛に感動して心を大きく開いたRご夫妻、キリスト教が素晴らしいのは分かっているが「ご先祖様」を捨てることなどどうしてもできないとおっしゃるCさん。あまり興味を示さなかったLご夫妻。

次の訪問は2014年1月を予定しています。それまで主が皆さんのうちに成してくださるみわざに期待して、再会を楽しみにしつつ、祈りを重ねてまいりたいと思っています。

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター  
テナント募集**

5階30坪 地下鉄北浜駅②号出口正面  
〒140-0041 大阪市中央区北浜2-3-10  
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

産科・婦人科・小児科  
医療法人社団 クロリア会  
**月寒クロリアクリニック**  
院長 平島 功二  
副院長 片桐 博  
〒062-0053  
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号  
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社  
**富川グロリアホーム**  
「終の住みか」を備えるために  
労じます。  
〒055-0006  
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49  
TEL.01456-3-4000

**ミクニカイ株式会社**  
水とエネルギー  
本社 〒532-0033  
大阪市淀川区新高3丁目7番9号  
TEL.(06)6394-0671  
FAX.(06)6394-0710  
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com  
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**  
院長 阿多 雄一  
〒729-5731  
広島県庄原市西城町西城63  
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし  
力を尽くして全人的に任える医療と福祉  
医療法人社団  
**湯川胃腸病院**  
●日本医療機能評価認定病院  
●ISO9001-2008認定施設  
〒543-0033  
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2  
TEL.06-4771-4861  
http://yukawa.or.jp

翻訳 TECHNICAL TRANSLATION  
有限会社 日新ドキュメントサービス  
代表取締役 今井和典  
〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター3階  
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567  
E-mail:k.imai@nissin-ds.co.jp

ビデオ撮影・編集・ダビング  
ホームページ作成 etc  
**株式会社 トライアート**  
代表取締役 背野 康英  
〒574-0073  
大阪府大東市緑が丘1-20-1-409  
TEL.072-874-9107  
E-mail art@tryart.biz

**atelier  
phos**  
DESIGN < WORK  
http://atelier-phos.com/



# 賛美の花束 15

ラルゴ ～イエスはあなたの慰め～



昨年5月、岩手県の被災地の慰問コンサートをさせていただきました。普通、伝道コンサートに臨む時、私は事前に、曲間に話す内容の完全原稿を作成します。その原稿をもとに、その時々、の主の導きをいただきながら、自由にトークするようにしています。ところが、被災地のコンサートに関しては、前もってトーク原稿を書くことができませんでした。私の想像もつかない被災地の皆さんの深い苦しみを思うと、何と語ってよいのか全く分からなかったのです。

そんな時に会ったのが、ヘンデルの有名な2つの曲に付けられた信仰の歌でした。一曲は、前号で紹介させていただいた「サラバンド」(わが主イエスを信じる限り)、もう一曲は、ラルゴに付けられた「イエスはあなたの慰め」というドイツ語の讃美曲でした。

ラルゴは、日本語訳を試みているうちにコリント人への第二の手紙1章のみことばが心に流れてきました。

神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。…それは、私たちにキリストの苦難があふれているように、慰めもまたキリストによってあふれているからです。もし私たちが苦しみに会うなら、それはあなたがたの慰めと救いのためです。…その慰めは、私たちが受けている苦難と同じ苦難に耐え抜く力をあなたがたに与えるのです。

(Ⅱコリ1:4～6)

私たちは、非常に激しい、耐えられないほどの圧迫を受け、…自分の心の中で死を覚悟しました。これは、もはや自分自身を頼まず、死者をよみがえらせてくださる神により頼む者となるためでした。

(Ⅱコリ1:8～9)

「被災地に篤子さんの慰めの声を届けて欲しい」と祈って来られた友人が、主の導きを確認し、必要経費を備えてくださったことによって実現したコンサートでしたが、その時、私の中で考え

ていた「慰め」が、人情的なものに偏っていたことに気付かされました。神が与えてくださる「慰め」とは、苦難に耐え抜く力を与え、さらには、自分自身ではなく、死者をよみがえらせてくださる神により頼む者へと変えてくださるものであったのです!この「慰め」を、トークではなく、歌をもって伝えさせていただきたい、そう思いました。

最終的に、「イエスはあなたの慰め」の日本語訳は、はじめの一行以外は、みことばからの作詞になりました。そして岩手県大船渡のコンサートでは、飛び入りで伴奏してくださったキャサリン・ポーターさんの優しい音色のハープと共に歌わせていただきました。その後、8月にオランダで行われた『第29回ヨーロッパ・キリスト者の集い』では、賛美スタッフの内村まり子さん、田内かなえさんが合唱・器楽伴奏に編曲してくださったものを、土曜の夕方開催された「被災地のためのコンサート」で、賛美チームの皆さんと共に声と楽器の音色を合わせて賛美させていただきました。皆様の教会の聖歌隊でも是非歌っていただきたい一曲です。

## ラルゴ

～イエスはあなたの慰め～

日本語歌詞: 工藤篤子、作曲: G.H. Händel

1. 主イエスはあなたの慰め  
苦難溢れるところには 慰めも  
キリストにより 慰めもまた満ち溢れる  
主イエスはあなたの慰め  
苦難溢れるところにこそ  
慰めもまた 満ち溢れる

2. われらの主は 偉大なる神  
全地治める王なる方  
主イエスは その御国を永久(とわ)に建てる  
それゆえこのお方に信頼せよ  
全地治める王なるイエスを信頼せよ

※「イエスはあなたの慰め」の合唱譜は、AKWMのホームページからダウンロードすることができます。

## 工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中

教会や少人数グループでの  
イスラエルツアーを  
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご希望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。  
お気軽にご相談ください。

**(株)ホーリーランド  
ツーリストセンター**  
担当:石田  
TEL: 06-6226-1307  
FAX: 06-6226-1308  
E-mail: htcjrm@nifty.com



著者: 工藤 篤子  
出版社: イーグループ  
定価: 1,575円(税込)



「ほんとうの願い」  
The True Desire  
定価 3,000円(税込)



神だけが  
定価 2,500円(税込)



カンシオン  
定価 2,500円(税込)



Come To Me  
定価 3,000円(税込)



たましいの歌  
定価 3,000円(税込)



讚美 Adorar  
定価 1,200円(税込)



鳥のうた  
定価 2,500円(税込)

\*ご注文、お問い合わせは事務局まで。

# Schedule 2013年春の予定

今年の春は、4月中旬～5月末の日本滞在を予定しています。  
その間、レコーディング、讃美レッスン、そして、準備が間に合えば、讃美セミナーなども開催したいと考えています。  
はっきりした日程が決まりましたら、メールマガジン、並びにホームページを通してお知らせいたします。

## Echo

### 被災地支援チャリティーコンサート、アンケートから(2012.11.15)

- 魂の奥深く届くコンサート、信仰の原点を確認させられた。
- 祈りに貫かれたコンサート、心洗われるコンサート。
- 被災地の復興にこれからも祈り、捧げたい。
- 人に神さまのことをどう伝え、どう祈るかを考えさせられた。
- 信仰の確信が与えられた最高のコンサート。
- このコンサートは十字架に付けられたイエスを正しく伝えている。
- 励ましと恵みに満ちたコンサート。
- ピアノ演奏、ハーブ奏者、賛美、3人の素晴らしいコラボレーション。
- 私のために死んでくださったイエス様のことが良く分かった。

### 2012年クリスマスコンサート、アンケートから

- クリスマスではありませんが、日々進んでいく力をいただきました。
- 歌はもちろんだが、曲と曲との間のお話がとてもよかった。
- 共演者と対話するような演奏法、ピアノに感動!
- 素晴らしいピアノ演奏と賛美に感動。
- 歌について解説があったので分かりやすかった。
- 初めて聞く歌ばかりでしたが、心がゆすぶられた。
- これがほんとうのクリスマスだと思った。
- このコンサートを聴けてよかった!
- このような美しい歌声とピアノ演奏を聴いたことがない。
- 証しに感銘と励ましを受けた。「すべてのこと、相働きて益となる」誠に感謝にあふれるコンサートだった。

### 2012年AKWM会計報告 感謝と共にご報告いたします。

2011年より繰越	480,257 円
2012年収入	5,692,133 円
2012年支出	4,468,226 円
収 支	1,770,664 円

### 2012年チャリティー・コンサート会計報告

(日時:2012年11月15日 入場者:172名)

収益金(263,630円)を、岩手県で献身的な救援活動が続けておられる「3.11いわて教会ネットワーク」にお捧げすることが出来ました。  
ご協力くださった皆様に、心よりお礼申し上げます。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局  
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。  
ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター5F  
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」  
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店 (店番540)  
普通預金0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

✉ メールマガジン登録受付中!

[akmm@atsukokudomm.com](mailto:akmm@atsukokudomm.com)

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、  
上記のメールアドレスまでお願いします。  
メールマガジン、ニュースレターは、  
下記のホーム・ページでもご覧になれます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

※2011年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままでお振込みください。  
三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。